

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年10月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	紀北町	代表者名	尾上 壽一
担当者部署	企画課	連絡先電話番号	0597-46-3113
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	519-3292 三重県紀北町東長島769-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川崎 直也
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	泉大津市の取り組みについて、時間がない中にもかかわらず、わかりやすく具体的に話していただいた 基礎的な部分や実際の運用に係る部分まで、幅広くご教示いただいた
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月3日	13時30分	15時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	紀北町役場		最寄駅	紀勢本線JR紀伊長島駅
	所在地	三重県北牟婁郡紀北町東長島769-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩3分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	職員の理解と協力 対象業務の洗い出し RPAシステムの選定 実証実験の実施と検証 予算の確保	
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	RPAについての知識と意識を庁舎内で共有し、将来的にRPAの導入を目指す	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的に記入下さい)	中心となって推進している3課に対して、基礎的な知識や導入までの具体的な進め方等について講演いただき、疑問点についても明確に回答していただいた	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的に記入下さい)	担当課の係長以上の職員の中で、全体的な導入までのイメージや課題が共有できた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的に記入ください)	費用対効果について具体的に伝えることが難しい 実運用が10月中旬のため、運用による職員の反応の声を聞くことができなかった	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 担当職員のための勉強会のためアンケートは行わなかった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	庁内各課、職員に対し、RPA導入に向けた知識と機運を高め、今後全庁体制で取り組める土壌をつくる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月12日

派遣決定番号 K217

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	紀北町	代表者名	尾上 壽一
担当者部署	企画課	連絡先電話番号	0597-46-3113
担当者役職	企画係長	担当者氏名	奥村 京英
		連絡先E-mail	kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp
住所	519-3292 三重県紀北町東長島769-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川崎 直也
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	泉大津市の取り組みについて、時間がない中にもかかわらず、わかりやすく具体的に話していただいた RPAの基礎知識がまったくない職員に対し、丁寧な説明をいただいた
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月11日	13時30分	15時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	紀北町役場		最寄駅	紀勢本線JR紀伊長島駅
	所在地	三重県北牟婁郡紀北町東長島769-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩3分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	-----------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(主に係長級)	20人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員の理解と協力 対象業務の洗い出し RPAシステムの選定 実証実験の実施と検証 予算の確保	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	RPAについての知識と意識を庁舎内で共有し、将来的にRPAの導入を目指す	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	実務を担当する係長級の職員に対して、基礎的な知識や導入までの具体的な進め方等について講演いただいた	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	全庁の係長級の職員で、全体的な導入までのイメージや課題が共有できた 実施の際に必要となる各課の理解と協力について、経験を元に伝えていただいた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	担当課の実務において、どのような業務がRPAに適しているかをイメージすることが難しい 全庁的に取り組む事業として、意識の共有が難しい	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 係長職員のための勉強会のためアンケートは行わなかった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

